

※1【取組番号】の見方

圏域の施策の方向性及び取組内容				
①	圏域観光の展開において、観光関連事業者、交通インフラ関係者及び行政同士が情報共有、意見交換及び協働等連携を実施する仕組の構築。	③	観光客のニーズや嗜好の把握と、得られた情報を圏域で共有し、多様な観光客毎に訴求する方法で情報発信を行うなど戦略的に活用する。また、SNS等を活用する際にはその機能・特性を活かし情報発信を行う。	⑤
②	観光資源の発掘・磨き上げ・PR及びこれら観光資源と連携したスタンプラリーやテーマ性を持たせた情報発信を包含し「面」としてマイクロツーリズムを展開する。	④	観光を軸とする「仙山交流」のネットワークを活用した取組を再開し交流人口・関係人口の拡大とともに、各市町村の特色ある他分野・異業種連携も視野に入れ観光資源の高付加価値化を図る。	

【仙台市】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号※
観光交流未来会議	<p>■担当課：観光課</p> <p>■事業年度：令和4年度～</p> <p>■事業概要：仙台市交流人口ビジネス活性化戦略をはじめとした本市観光施策の進捗や課題、観光地域づくりのあり方、次期戦略のあり方等について、観光交流に関わる方々から幅広く意見をj得る場として設置し、市全体の観光について業種・業態・業界を超え、相互の情報共有を図り、共通認識を醸成するもの。</p> <p>■取組状況：6月22日（木）に「インバウンド」をテーマとして第2回を開催。10月26日（木）に「持続可能な観光地域づくり」をテーマとして第3回を開催している。</p> <p>■今後の計画等：3月に第3回を開催予定。「現戦略の振り返り」「令和6年度の事業について」「次期戦略策定について」をテーマとして観光関連事業者と意見交換を行う予定。</p>	①
仙台市交流人口拡大推進検討会議	<p>■担当課：観光課</p> <p>■事業年度：令和元年度～</p> <p>■事業概要：市における今後の交流人口拡大施策に関する事項、その財源の在り方に関する事項その他本市の交流人口拡大施策に関する事項について検討するもの。</p> <p>■取組状況：令和5年11月8日第5回会議を開催。</p> <p>■今後の計画等：複数回開催予定。</p>	①
観光関連事業者同士の連携促進	<p>■担当課：観光課</p> <p>■事業年度：令和元年度～</p> <p>■事業概要：本市および公益財団法人仙台観光国際協会と仙台ホテル総支配人協議会、秋保温泉旅館組合、作並温泉旅館組合、宮城県タクシー協会仙台地区総支部の各団体とそれぞれ連携協定を締結。体験プログラム造成や情報発信、旅行者の受入環境の向上などを、官民一体となって推進するもの。</p> <p>■取組状況：秋保：磊々峡ライトアップ 作並：作並温泉郷ライトアップ</p> <p>■今後の計画等：各団体と協議の上、事業を検討。</p>	①
エリア別ブランドینگ事業	<p>■担当課：観光課</p> <p>■事業年度：令和4年度～</p> <p>■事業概要：仙台の地域ごとの特徴や多種多様な魅力を最大限活用するため、エリアを西部（秋保地区、作並定義地区）・中心部・東部に分け、コンセプトづくりを進め、誘客促進、滞在時間の延長、再訪率の向上を図るもの。</p> <p>■取組状況：令和4年度に取りまとめた4エリアのブランドコンセプトに基づき、12月時点で各エリア2回ずつブランド推進会議を開催し、STP分析やシンボリックな取組内容について意見交換を行った他、11月に来訪者アンケート調査を実施し、ブランドコンセプトの内容について検証を行った。また観光ガイドブックや観光情報サイトにおいて本ブランドコンセプトの情報発信を行った。</p> <p>■今後の計画等：来訪者アンケートの検証結果を踏まえて、令和6年度以降ブランドコンセプトの確立へ向けて具体的取組を推進していく。</p>	①
インバウンド対応向上に向けた事業者支援	<p>■担当課：誘客戦略推進課</p> <p>■事業年度：R4年度～</p> <p>■事業概要：新型コロナウイルス感染症収束後のインバウンド再開に対応すべく、事業者の販売機会の拡大及び市における海外からの潜在顧客の獲得、インバウンドの滞在中の満足度向上のため、人材育成及び受入環境整備、集客及びコンテンツ販売促進に向けた支援を行う。</p> <p>■取組状況：宮城県タクシー協会仙台地区総支部を対象に、管理者やドライバーそれぞれにアンケートやヒアリング調査を実施し、支援に向けた実態調査及び課題の洗い出しを行った。その結果を基に、人材育成支援及び受入環境整備を目的としたセミナーの開催や、タクシーを活用した旅行商品の販売促進に向けたモニターツアーを実施する等の支援を行う。</p> <p>■今後の計画等：来年度も、R5年度のタクシー協会のように1つの業界を選定し、各種事業支援を行っていく予定。</p>	①

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号※
インバウンド向け地域型旅行商品販売体制構築事業	<p>■担当課：誘客戦略推進課</p> <p>■事業年度：R4年度～</p> <p>■事業概要：市内観光関連事業者が体験型観光コンテンツをメインとしたモデルコース設定や情報発信を実施するため、実態調査、マッチング機会の提供、ワークショップの開催及び各課題の抽出を行う。</p> <p>■取組状況：R4年度に造成したモデルツアーの販売状況を調査し、その上で、OTA事業者と市内の観光コンテンツ事業者とのマッチング機会の提供を行っている。ワークショップや個別相談会を開催することにより、OTAで販売する上で各事業者が抱えている不安や課題を洗い出し、コンテンツの選定や、モデルコースの設定、および情報発信等の支援を行うとともに、次年度以降の連携スキームの検討を行う。</p>	①
仙台旅先体験コレクション（体験プログラム推進事業）	<p>■担当課：観光課</p> <p>■事業年度：平成31年度～</p> <p>■事業概要：仙台市近郊の体験プログラムを1000本創出し、それらを集めたポータルサイト「仙台旅先体験コレクション」を開設。体験型観光の促進のため、デジタルプロモーション等を行うもの。</p> <p>■取組状況：4月29日から8月27日を「仙台旅先体験コレクションフェスティバル2023」と位置づけ、各種プロモーションを強化。期間中の6月17日・18日には、仙台市中心部商店街にて利用促進のためのイベント「夏博」を実施。</p> <p>■今後の計画等：R6年度は、利用促進のためのイベントを行いつつ、事業者同士のマッチングを促すことにより体験プログラムの洗練にも取り組む予定。</p>	②
ナイトコンテンツ創出補助金とポータルサイト「仙台夜時間」の運営	<p>■担当課：観光課</p> <p>■事業年度：令和4年度～</p> <p>■事業概要：本市における宿泊数の増加及び観光消費の拡大に直接資するナイトコンテンツ（早朝・夜コンテンツ）の創出及び自走化を行う事業者の発掘・支援を、補助金の交付を通じて行うとともに、利用促進のため、安心・安全に楽しめるナイトコンテンツを集約・発信する専用ウェブサイト「仙台夜時間」の運営を行うもの。</p> <p>■取組状況：ナイトコンテンツ創出補助金を実施。「スナックせんだい」や「秋保ナイトミュージアム」等の具体的な取り組みを支援した。</p> <p>■今後の計画等：ナイトコンテンツのさらなる拡充および利用促進のため、仙台夜時間内に仙台MaaSと連携したデジタルマップの導入や、地域の観光関連事業者と連携しナイトコンテンツマップなどの制作に取り組む予定。</p>	②
-仙台七夕ナイトフェス-宵灯り	<p>■担当課：観光課</p> <p>■事業年度：令和4年度～</p> <p>■事業概要：仙台七夕まつり（8月6日～8日）の期間中、伊達政宗公ゆかりの地、青葉山を舞台に、仙台七夕の夜を彩るナイトイベントを開催するもの。会場となる仙台城跡や瑞鳳殿、仙臺緑彩館では、幻想的なライトアップやアトラクション型演武ショーなど、さまざまなコンテンツを提供。青葉山の幻想的な風情を楽しんでもらうもの。</p> <p>■取組状況：添付の記者発表資料のとおり。</p> <p>■今後の計画等：実施時期やターゲットについて、エリア全体の価値を考慮しながら詳細に検討を進める。</p>	②
青葉山公園を活用した交流促進（伊達ロマネスク等）	<p>■担当課：観光課</p> <p>■事業年度：令和5年度～</p> <p>■事業概要：青葉山公園追廻地区の開園とともに開所した公園センター「仙臺緑彩館」に、仙台を代表する祭りである「仙台七夕まつり」の七夕飾りと、仙台・青葉まつりの山鉾、仙台市の伝統工芸品を常設展示した。また、映像とパフォーマンスを組み合わせ、伊達政宗公の生涯を描いた、演舞ショー「伊達ロマネスク」を制作・公演した。</p> <p>■取組状況：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 常設展示：七夕飾り 3セット（15本）、山鉾 1基、伝統工芸品 11品、</li> <li>○ 伊達ロマネスク：令和5年5月15日～21日 計20公演、令和5年8月6日～8日 計9公演</li> </ul> <p>■今後の計画等：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 常設展示は継続して展示するとともに、仙台すずめ踊りの定期演舞披露を検討する。</li> <li>○ 伊達ロマネスクは、新規コンテンツとしての定着を目指し有料での公演を実施。</li> </ul>	②

【仙台市：続き】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号※
仙台観光アンバサダー	<p>■担当課：観光課</p> <p>■事業年度：平成22年度～</p> <p>■事業概要：仙台市の魅力を広く国内外に紹介し、市のイメージアップおよび観光振興にご協力いただくもの。活動内容は、市が制作する観光パンフレットや観光プロモーション映像への出演など。任期は2年間。</p> <p>■取組状況：・羽生結弦さんを起用した観光プロモーション動画、観光ポスター、等身大パネルを制作。市内の観光案内施設のみならず首都圏の街頭ビジョンやプロモーションイベントにて放映したほか、YouTubeでも放映。再生回数が15万回を超えた。</p> <p>・動画の連動企画として、Instagram投稿コンテストを実施し、本市の魅力的な観光スポットを募集するとともに、応募のために本市を訪れていただくこととした。</p> <p>・サンドウィッチマンを起用した観光ガイドブックを1万部制作し、大阪や首都圏でのプロモーションイベントにて配布した。</p> <p>■今後の計画等：引き続き、アンバサダーの訴求力を活かした効果的なプロモーションを検討し、本市への誘客促進につなげる。</p>	②
仙台観光特使	<p>■担当課：観光課</p> <p>■事業年度：令和5年度～</p> <p>■事業概要：本市にゆかりのある、漫画・アニメのキャラクターや団体、映画の登場人物等に委嘱し、本市の観光PRにご協力いただくもの。新たな層にも本市の認知度拡大を図ることを目的に新設した。</p> <p>■取組状況：ハイキュー!!のキャラクター、日向翔陽と影山飛雄を第1号として委嘱。就任日（8月19日）には、カメイアリーナ仙台にて委嘱式を行うとともに、記念モニュメントを設置した。</p> <p>■今後の計画等：引き続き、漫画等の作品の訴求力を活かした効果的なプロモーションを検討し、本市への誘客促進につなげる。</p>	②
VTuberを活用したコンテンツ造成・プロモーション事業	<p>■担当課：誘客戦略推進課</p> <p>■事業年度：R5年度～</p> <p>■事業概要：新型コロナにより落ち込んだ本市インバウンドの早期回復及び更なる誘客強化を見据え、北米を中心として世界で440万人以上の登録者を有するVTuber（がうる・ぐら）と仙台うみの杜水族館のコラボイベントを実施する。また、イベントに合わせて仙台・宮城の沿岸部を周遊するモデルルートの造成を行うとともに、VTuberのYouTubeチャンネル内で上記イベントの広報及び本市の情報発信を行う。</p> <p>■取組状況：11月に本市が運営する外国語観光WEBサイト「Discover SENDAI」に周遊ルートを掲載し、VTuberのYouTubeチャンネルで本市及び周辺沿岸部の魅力、イベントについて発信。37万回以上の視聴、3.4万の高評価を獲得（12月12日現在）。</p> <p>■今後の計画等：R6.1.20～2.29 仙台うみの杜水族館でVTuberとのコラボイベント「Gurarium in Sendai Umino-Mori Aquarium」を開催予定。 R6年度は今年度のイベント実施状況を踏まえ、より効果的な情報発信や更なる誘客に向けて取り組む予定。</p>	②
MICEコンテンツ造成	<p>■担当課：誘客戦略推進課</p> <p>■事業年度：R4年度～</p> <p>■事業概要：エクスカッション、テクニカルビジット、ユニークベニュー、企業研修等、魅力的なMICEコンテンツを施設と協力して造成する。造成したMICEコンテンツは仙台観光国際協会のHPに掲載するなど、実際に使用してもらえるよう広報を行う。</p> <p>■取組状況：R4年度は宮城県内の施設のメニューを造成したため、R5年度は仙台市内から1時間程度で行くことができる近隣県の施設まで範囲を広げて造成を行った。</p> <p>■今後の計画等：引き続き魅力的な施設を検討し、造成を行う予定。また、作っただけで終わりではなく、広く使ってもらえるよう広報の方法も検討する。</p>	②
観光デジタルマーケティング	<p>■担当課：観光課</p> <p>■事業年度：令和3年度～</p> <p>■事業概要：各種データの取得・分析により観光客の実態を的確に捉え、最適な施策の立案・実施やその効果測定を行うもの。</p> <p>■取組状況：継続性のあるマーケティング体制の確保の観点から観光協会へ業務移管するとともに、四半期ごとに地域事業者へデータ分析レポートの提供を開始し、地域全体でのデータ活用により持続可能で稼げる観光推進に向けて取り組んでいる。</p> <p>■今後の計画等：引き続き各種データの分析及び地域でのデータ活用を推進するとともに、データに基づいた施策立案・観光戦略策定を行う。</p>	③

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号※
デジタルマーケティング	<p>■担当課：誘客戦略推進課</p> <p>■事業年度：R4年度～</p> <p>■事業概要：本市が運営する外国語観光WEBサイト「Discover SENDAI」やSNSのアクセス分析、口コミ・トレンド分析や東北観光DMPや各種オープンデータ等を活用し、複雑・多様化する旅行者に効果的なデジタルプロモーションを実施し、本市の認知度向上を図るとともに、結果に基づいてWEBページの改修や広告手法の検討を行う。</p> <p>■取組状況：Discover SENDAIやSNSの各種データ、R4年度本事業の分析結果等に基づき、訴求性が見込まれるDiscover SENDAIの新規ページの作成及び既存記事の改修を行っている。また、アメリカとマレーシアの2市場向けに、本市のWebサイト・SNSの認知度向上を目的としたWeb広告を行う。</p> <p>■今後の計画等：R6年度はR4・R5年度のWEB広告の実績等に基づき引き続きDiscover SENDAIの改修を進めるとともに、本市Webサイト・SNSでの情報発信を効果的に組み合わせた一体的なデジタルプロモーションに取り組む予定。</p>	③
SNS・メールマガジンを活用した情報発信業務	<p>■担当課：誘客戦略推進課</p> <p>■事業年度：H24年度～</p> <p>■事業概要：本市の海外観光客向けSNS等を運用する。個人観光客や海外旅行エージェントを対象に多言語での情報発信を行い、リアルタイムのイベント情報やライブ配信等を含む最新の観光情報の拡散や旅行機運の醸成を図り、仙台エリアへの誘客に繋げる。</p> <p>■取組状況：観光スポット情報の発信に加え、現在仙台エリアを訪問している外国人観光客への旅ナカ情報発信のニーズも高いことから、直近のイベント等、リアルタイムの観光情報発信もSNSで実施している。また、外国人観光客の嗜好を把握する設問を付けた、SNSフォロー拡大キャンペーンも行い、最新のニーズの把握にも努めている。</p> <p>■今後の計画等：R5年度のキャンペーンや投稿、メルマガに対する反応等を参考に、ニーズに沿った情報の発信に努める。SNSでは双方向コミュニケーションが可能な特性を活かして、コメント等に積極的に反応し、仙台エリアの観光に継続的に興味をもって頂けるような情報発信を引き続き行っていく予定。</p>	③
仙山観光交流促進	<p>■担当課：東北連携推進室</p> <p>■事業年度：平成28年度～</p> <p>■事業概要：仙台市と山形市の連携協定に基づき、両市の観光資源の活用による魅力の拡大、さらなる誘客促進に取り組むもの。</p> <p>■取組状況：両市の交流促進を目的として相互に両市で開催されるイベントへの祭団体の派遣を行ったほか、域外からの誘客をさらに加速させることを目的とし、両市合同での首都圏プロモーションイベントを実施した。</p> <p>■今後の計画等：両市におけるイベントでの交流促進を継続するとともに、首都圏等の域外からのさらなる観光誘客促進と、コロナ禍で疲弊した観光及び地域産業の回復を図ることを目的とし、旅行目的化されるためのプロモーションイベントを実施する。</p>	④
市長トップセールス	<p>■担当課：誘客戦略推進課</p> <p>■事業年度：R5.11.2～11.3</p> <p>■事業概要：仙台市の重点市場であるタイ・台湾において、市長（または副市長）をトップとした本市独自の現地セールスを実施し、現地関係機関訪問や地元観光事業者と連携した商談会を開催し、仙台・東北のPRを図る。</p> <p>■取組状況：タイ（バンコク）にて仙台市主催によるタイ旅行会社向けの観光PRイベントを実施した他、タイ国政府観光庁・タイ国際航空等へ訪問し、仙台-バンコク定期便再開の働きかけを行った。訪問団には、山形市をはじめ、山形市内の関係機関も加わり、仙山連携でセールスを図った。</p> <p>■今後の計画等：R6年2月にも台湾の台南において、同様のトップセールスを実施する予定。 来年度以降も連携したセールスを継続して実施予定。</p>	④
WEB（Discover SENDAI）プロモーション	<p>■担当課：誘客戦略推進課</p> <p>■事業年度：H27年度～</p> <p>■事業概要：外国人観光客の誘客を図ることを目的として、本市の外国語観光情報ウェブサイト「Discover SENDAI」を活用し、仙台及び仙台近郊の観光、食、歴史、文化等の観光資源の魅力を、5言語（英語・簡体字・繁体字・韓国語・タイ語）で発信する。</p> <p>■取組状況：事業者への委託によりサイトの保守運用管理を行っているほか、毎月提出されるアクセスデータやインバウンドデジタルマーケティング事業の分析結果等を参考に、記事の作成・改修等を行っている。</p> <p>■今後の計画等：当課で運営している外国人向けSNSアカウントでの情報発信と連携し、WEBサイトとSNSでの情報発信を効果的に組み合わせたデジタルプロモーションを行って行く予定。</p>	⑤

【塩竈市】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号 ※
塩竈市観光物産協会助成事業	<p>■事業年度：平成2年度～</p> <p>■事業概要：塩竈市観光物産協会の運営を補助することで、塩竈の知名度・イメージアップや観光客誘致、まちなかの回遊性向上による観光産業の活性化と賑わい創出を図る。また、観光客数や交流人口の増加を図るため、多様な観光資源の開発や磨き上げ、発掘を図る。</p> <p>■取組状況：【観光物産協会主催イベント】春・秋の酒蔵めぐり、ミュージアムスタンプラリー、桜ガイド、桂島海水浴場開設、しおがまがんばっページェント</p> <p>■今後の計画等：継続して行い、観光産業の活性化と賑わいの創出を図り、観光客の増加に努める。</p>	②
観光振興ビジョン推進事業	<p>平成30年度～令和7年度</p> <p>■事業概要：平成29年度策定の「塩竈市観光振興ビジョン」に基づき、計画実現のために設定した目標の達成状況を検証する。</p> <p>■取組状況：・観光消費額アンケート調査（令和6年1月実施予定）</p> <p>■今後の計画等：・ビジョン終了年度（令和7年度）に向け、定量的・定性的な評価を行う。 ・併せて最新の観光ニーズを把握し、時期ビジョンの基礎資料とする。</p>	③
地域間交流事業	<p>■事業年度：平成16年度～</p> <p>■事業概要：山形及び仙台の両地域の資源を活かし、調和のとれた豊かな仙山生活圏の確立を図る地域間交流事業「仙山交流」事業の一環として、塩竈市の「寿司」と山形県村山市の「そば」を中心とした相互交流を行っている。</p> <p>■取組状況：・塩竈みなと祭に村山市が参加、特産品を販売した。 ・村山市の「徳内まつり」及び「産業まつり」に塩竈市が参加し、「よしこの塩竈」の踊り披露や特産品の販売を行った。 ・村山市のそば街道と塩竈市の寿司海道が主催する親子対象のそば打ち体験と寿司のお振舞いを行った。</p> <p>■今後の計画等：今後もそば街道と寿司海道の連携事業を中心に交流を継続し、相互の交流人口・関係人口の拡大を図る。</p>	④

【名取市】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号 ※
名取・仙台沿岸部周遊キャンペーン事業	<p>■事業年度：令和5年度</p> <p>■事業概要：名取市内及び仙台市沿岸部の観光拠点を周遊することで、マイクロツーリズムを促進する。また、SNSでの情報発信を促進し、交流人口の拡大を図る。</p> <p>■取組状況：①名取市サイクルスポーツセンターを利用した仙台発着ツアーと福島発着ツアーの旅行商品造成。</p> <p>■今後の計画等：②謎解きをしながら域内を周遊し、名取市の名産品に応募できるイベントの実施。</p>	②
サイクルツーリズム推進事業	<p>■事業年度：令和3年度～令和5年度</p> <p>■事業概要：サイクリストやサイクリングに関心のある層にターゲットを絞った効果的なプロモーション等を行い、名取市への観光誘客の促進を図る。</p> <p>■取組状況：令和5年に勸請900年を迎える名取熊野三社を記念したサイクルイベントの開催。サイクルルート上のチェックポイントを巡り、オリジナルグッズに応募できる企画と、フォトキャンペーンの同時開催。</p>	②
名亘地場産業振興協議会	<p>■事業年度：通年</p> <p>■事業概要：名亘地域2市2町（名取市・岩沼市・亘理町・山元町）が一体となり、地域の豊富な資源から生まれる地場産品の販路拡大を図るとともに郷土性豊かな商品の創出と地場産業関係者の教育及び支援を行うことにより、地場産業の活性化を推進するもの。</p> <p>■取組状況： ・サイクリングエイドステーションの設置 ・JAFスタンプラリー開催（2023年12月18日～2024年2月29日） ・構成市町のイベントへの相互出店</p> <p>■今後の計画等 ・名亘地域パンフレットの作成 ・人材育成講習会の開催 ・構成市町のイベントへの相互出店</p>	②

【岩沼市】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号 ※
みちのく潮風トレイル	<p>■事業概要：沿岸ルート（八戸から相馬まで）4県29市町村を縦断し、太平洋沿岸を一本の道でつなぐ官民連携のロングトレイルとして令和元年6月に全線開通を果たす。本トレイルルートは、東北の豊かな自然や「歴史」「文化」「営み」を人々に伝える。</p> <p>■今後の計画等： 令和6年度から ①PRイベントの開催②5周年記念イベントへの協力【PRに関する事業】 ①トレイルエンジェルの拡大②のぼり旗の作成【環境整備に関する事業】</p>	①
岩沼係長を活用した取組	<p>■事業概要：岩沼市マスコットキャラクター「岩沼係長」を活用し、シティセールスと観光振興を行う。</p> <p>■取組状況：「岩沼係長」の着ぐるみを活用し、仙台空港での空港祭や就航イベントなどへ出演した。また、JR東日本と連携し岩沼駅でイベントを行い、シティセールスを推進した。</p> <p>■今後の計画等：今後も関係機関と連携を密にし、シティセールスと観光振興を行っていく。</p>	①
名亘地場産業振興協議会【再掲】	<p>■事業概要：名亘地域2市2町（名取市・岩沼市・亘理町・山元町）実施。（名取市事業参照）</p>	②
SNS等による情報発信	<p>■事業概要：市の様々な魅力を発信し、知名度の向上を図る取組として、SNS等での情報発信を行う。</p> <p>■取組状況：「岩沼係長」のSNSを活用し、岩沼市を舞台にしたアニメ「バクテン!!」関連や市内の最新情報等をテーマ性のあるSNSでリアルタイムに情報発信を行っている。また、観光パンフレットやチラシ等を観光スポット等と連携して設置し、観光情報の発信に努めている。</p> <p>■今後の計画等：今後も積極的に情報発信を行っていく。</p>	②
海外への情報発信	<p>■事業概要：市の様々な魅力をインバウンド向けのシティセールスとして情報発信する。</p> <p>■取組状況：アニメ「バクテン!!」を活用し、中国への観光ガイドブックへの掲載と韓国イベントへ参加し、インバウンド向けに市のシティセールスを行った。</p> <p>■今後の計画等：インバウンド向けに情報発信を行っていく。</p>	⑤

【富谷市】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号 ※
スイーツフェア事業	<p>■事業年度：平成22年度～</p> <p>■事業概要：市内スイーツ専門店及び市内パン専門店において市の特産品（ブルーベリー・シャインマスカット・イチジク・ハチミツ）を用いたスイーツを販売することで、市内の一次産品の知名度や価値を高める。加えて、市内外の方々に食してもらい、特産品としての拡大効果をねらうもの。</p> <p>■取組状況：特産品であるブルーベリーの生産量と販路拡大を図るため、14回目となるブルーベリースーツフェアを7月に開催した。市内スイーツ店13店舗が参加し、各店舗を周遊するスタンプラリーを同時開催した。</p> <p>■今後の計画等：継続してスイーツフェアを開催することで、市の特産品と「スイーツのまち＝とみや」としてのシティブランドの認知拡大・定着を図ると共に、スタンプラリーの開催方法の工夫を図り新規ファン獲得を図る。</p>	②
富谷宿観光交流ステーション事業	<p>■事業年度：令和3年度～</p> <p>■事業概要：奥州街道宿場町「富谷宿」の開宿400年記念にオープンした富谷宿観光交流ステーション「とみやど」は観光交流の拠点として、これまで約40万人の方にご来場いただいた。各テナント、飲食店などへの集客に加え、週末のイベント時にSNSを活用して集客を行うもの。</p> <p>■取組状況：各テナントの情報発信に加え、週末に開催されるイベントの告知でSNSを活用している。ワークショップなど人数制限があり、速効性を求めるものはLINEを活用し、大型イベントの告知やイベント後の実績などを掲載する場合にはInstagramを活用している。</p> <p>■今後の計画等：今後もSNSの特性を生かし、さらに富谷宿観光交流ステーション「とみやど」に集客できるよう、観光客が求める内容を戦略的に告知していく。SNSでの情報発信を効果的に行いリピーターはもちろん、新規来場者の獲得に向けてさらなる発展を目指す。</p>	③
広報戦略プロジェクト	<p>■事業年度：令和4年度～</p> <p>■事業概要：全庁横断の組織として広報戦略プロジェクトチームを設置し、SNSによる情報発信の強化や課題の洗い出しに取り組み、職員個々の広報マインド・広報スキルを向上させ、全員広報の実現を目指すもの。</p> <p>■取組状況：市職員向けのアンケート調査や広報マインド向上研修を行うとともに、街道まつりにおいて市公式SNSフォロワー数UPのキャンペーンを実施し、各種SNS登録者数の増加と認知度を高めた。</p> <p>■今後の計画等：情報発信のルールづくりを行い、広報担当課と事業担当課の連携を高め、市政の認知度向上や観光・イベント情報を積極的に情報発信し、市内外の参加・利用促進を図る。</p>	③

【巨理町】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号 ※
わたり温泉鳥の海民間活力導入事業	<p>■事業年度：平成28年度～令和7年度</p> <p>■事業概要：ホテルなどの運営実績のある民間事業者の運営により、利用者に対するサービス向上並びに経費の削減を図る。</p> <p>■取組状況：ホテル佐勘による指定管理を継続して実施し、サービス向上に努めている。</p> <p>■今後の計画等：観光拠点施設として継続しPRを行いながら利用率向上に努める。</p>	①
観光振興対策事業	<p>■事業年度：平成28年度～令和7年度</p> <p>■事業概要：観光関係当事者と密接な連携をとり、観光事業の発展、観光客の誘致を図るため観光宣伝の効用に努め、観光開発の助長を促進し、併せて地方文化の向上に資し、且つ、産業経済の進展に寄与する。（巨理町観光協会補助金）</p> <p>■取組状況：【地域産品等の宣伝PR】はらこめしDEスタンプラリー2023、わたりめぐりフォトコンテスト、イベント等の出店【震災語り部会事業】レンタサイクル事業</p> <p>■今後の計画等：誘客宣伝に注力し継続して事業を実施する。</p>	②
名巨地場産業振興協議会【再掲】	<p>■事業概要：名巨地域2市2町（名取市・岩沼市・巨理町・山元町）実施。（名取市事業参照）</p>	②
巨理町観光ガイドブック作成事業	<p>■事業年度：平成28年度～令和7年度</p> <p>■事業概要：巨理町の魅力を発信するため、観光スポットや特産品、店舗を紹介する観光ガイドブックを作成する。</p> <p>■取組状況：令和5年度版30,000部作製（令和4年度事業）</p> <p>■今後の計画等：令和6年度版35,000部作製（令和5年度事業）</p>	③
地域活性化イベント事業	<p>■事業年度：平成28年度～令和7年度</p> <p>■事業概要：本町の歴史文化的背景から生み出された地域文化や郷土料理などを通してイベントを開催し、地域間交流を深めるとともに、農・水・商工業者が一体となって地場産品の研究開発と育成に努めながら地域活性化を図る。（巨理町観光協会補助金）</p> <p>■今後の計画等：伊達なわたりまるごとフェア（R6.3.10）、※仙山交流事業関係の出店者募集予定</p>	④
地域資源”まちの魅力”データベース化事業	<p>■事業年度：平成28年度～令和7年度</p> <p>■事業概要：“地域資源”の発掘・開発・整理を行い、REブランディングによる魅力を高め、対外的な情報発信等の活動を行うため、地域資源の掘り起こしの成果や地域性、人などを「わたりのブランド」として、地域内外の個人や企業向けにも活用できる素材・資料に整理し、新たなひとの流れを呼び込み、まちの賑わい創出を新しい形で図る必要があり、地域資源を発信し周遊を促す。</p> <p>■取組状況：観光周遊サイト「ぶらっとわたり」運用 および多言語化対応（英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語）</p> <p>■今後の計画等：観光情報の随時発信</p>	⑤

【山元町】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号 ※
みやぎ蔵王ハーモニー花回廊推進協議会	<p>■事業年度：通年</p> <p>■事業概要：みやぎ蔵王を背景とした花風景と観光を結びつけるとともに、県南地域に点在する庭園管理者等が一体となって連携を図ることにより県南エリアの認知度や交流人口の増加を図り、ガーデンツーリズムの促進と地域の活性化を図るもの。</p> <p>■取組状況：モニターツアーの実施（1回目）、ワーキンググループの開催</p> <p>■今後の計画等：モニターツアーの実施（2回目）、キッチンカーキャラバンの実施、他地域の視察</p>	①
名巨地場産業振興協議会【再掲】	<p>■事業概要：名巨地域2市2町（名取市・岩沼市・巨理町・山元町）実施。（名取市事業参照）</p>	②

【松島町】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号 ※
松島交通社会実験事業（実施主体：宮城県）	<p>■事業年度：R4～R5</p> <p>■事業概要：松島町交通社会実験の実施に伴い、観光客等の安全で快適に通行・滞留出来る空間の確保を図り、道路空間や周辺の公園・広場を活用した賑わい空間を創出し誘客に繋げるもの</p> <p>■取組状況：R5.10.14～15にかけて実施された松島町交通社会実験（国道45号線主要観光地帯の交通規制）において道路空間を活用した賑わい空間の創出を行った。（恐竜ウォーク、パブルテント・ふわふわ「ベンチャーランド」の設置等） また、実施にあたり関連事業者、交通インフラ関係者及び行政間で意見交換及び協働等連携を図った。</p> <p>■今後の計画等：継続なし（予定）</p>	①
教育旅行誘致事業	<p>■事業年度：R2</p> <p>■事業概要：教育旅行を誘致するため、ワークブックを使ったSDGsや探究学習をテーマとしたコンテンツ整備、観光関連事業者等と連携した受入体制の整備、旅行会社や教育機関等へのセールス活動を行う。</p> <p>■取組状況：ワークブックを用いて教育旅行会社や教育機関へのセールス活動を行ったほか、新たなコンテンツ整備に向けた意見交換を行った。</p> <p>■今後の計画等：観光関連事業者と協力し、観光資源の磨き上げ及び持続性のあるコンテンツ整備を行う。</p>	②
分散型観光推進パンフレット作成業務及び観光誘致事業	<p>■事業年度：R4</p> <p>■事業概要：多様なニーズに即した観光コンテンツを周知することを目的とし、幅広いターゲットに併せたモデルコースを中心としたパンフレットの構成とし、旅の目的や趣味趣向によって異なる旅行ニーズに応えるもの。紙ベースとデジタル双方で広くPRを行う。</p> <p>■取組状況：パンフレットの送付及びイベント時の配布</p> <p>■今後の計画等：新型コロナウイルス感染症収束後の観光ニーズに即した観光推進パンフレットの作成</p>	③
外国人向け情報発信事業	<p>■事業概要：外国人観光客誘客促進のため、外国人向けSNS「Visit Matsushima」（松島町公式Facebook）を活用し、町内の観光情報等を発信する。</p> <p>■取組状況：町内で行われるイベント情報やおすすめ観光スポット情報の外国人向け発信(英語)</p> <p>■今後の計画等：継続して情報発信を行う。</p>	⑤

【利府町】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号 ※
R5インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業（観光庁補助事業）	<p>■事業年度：R5年度</p> <p>■事業概要：「馬の背」を基軸とした観光コンテンツ化フォトスポットの造成とWEBでの情報整備、および回遊性を高める電動キックボードの導入整備及びインバウンドモニターツアーの実施【R4看板創出事業後継事業】</p> <p>■取組状況：在日外国人によるモニターツアーの実施。東部地区のキックボード実証実験（9/13～11/30）外</p> <p>■今後の計画等：フォトスポットの造成及びキックボードの導入に伴う実証実験の検証</p>	②③⑤
R5観光再始動事業（観光庁補助事業）	<p>■事業年度：R5年度</p> <p>■事業概要：新幹線総合車両センターを活用し、インバウンド観光客の中でも特にSIT向けに特別開放し、利府町の新たな観光資源として継続運用すべく多言語案内、ガイド育成等受入環境整備と在留外国人向けモニターツアー、台湾本国向け商品販売に取り組む</p> <p>■取組状況：継続運用すべく多言語案内、ガイド育成等受入環境整備と在留外国人向けモニターツアー、台湾本国向けプロモーション及び商品造成を行う</p>	②③⑤

【大和町】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号 ※
まち歩きスタンプラリー	<p>■事業年度：R4～R5</p> <p>■事業概要：町内施設にスタンプを設置し、施設訪問でスタンプ獲得及び獲得数に応じて特産品を贈呈することで大和町への誘客を図る。</p> <p>■取組状況：町内施設6ヶ所にスタンプを設置。応募者の中から抽選で合計55名へ特産品等贈呈。今年度は142名の方から応募があった。</p> <p>■今後の計画等：スタンプラリー事業はに代わる別の事業を検討中。</p>	②
大和町観光PRバスツアー	<p>■事業年度：H28～</p> <p>■事業概要：特色ある大和町の魅力を町内外の方に知っていただくとともに、特産品の販路拡大及び情報発信を目的とし町内事業所及び施設を巡るバスツアーを実施。</p> <p>■取組状況：3回（10月に1回、11月に2回）ツアーを実施し、各回テーマを変え、「歴史」・「自然」・「地場産品」の内容で行程を設定。</p> <p>■今後の計画等：工場見学、イベントへの参加など、前年から変化をつけたテーマを設定し、継続して実施予定</p>	②
四十八滝運動公園オートキャンプ場事業	<p>■事業年度：R5～</p> <p>■事業概要：自然そのものを満喫できるよう「何もないキャンプ場」をコンセプトとした、オートキャンプ場を整備。</p> <p>■取組状況：利用者数は、仙台市民338名・大和町民126名・その他県内住民237名・県外39名、合計740名であった。利用料の半額キャンペーンを夏・秋に実施した。</p> <p>■今後の計画等：キャンプ場利用者の温泉やレストランなど周辺施設利用を促進する新事業を検討中。</p>	②
たいわ旅フォトコンテスト	<p>■事業年度：R5</p> <p>■事業概要：大和町で撮影した写真をInstagramに指定のハッシュタグをつけて投稿してもらう。「大和町で撮影した写真」を条件にすることで、大和町への誘客及び参加者のアカウントを通じて情報発信を行う。</p> <p>■取組状況：9/1～11/30の募集期間を設定し、234件の応募があった。企画開始から終了までの間に337フォロワー増加。記録リーチ件数（アカウントが表示された回数）は18,855回を記録。</p>	③

【大郷町】

事業名	事業概要や取組状況等	取組番号 ※
令和5年度大郷町DMO構築事業	<p>■事業年度：令和5年6月16日～令和6年3月11日</p> <p>■事業概要：観光ビジネスが創出する雇用の確保や交流促進を実現しDMO登録に基づく法人の設立を目的とし事業を行う。事業は主に調査分析やDMOの施策促進を支える部会と諮問組織等のスキーム構築事業を行う。</p> <p>■取組状況：調査分析やDMO組織構築事業（部会構築・観光マーケティング戦略ブラッシュアップ等）の業務を委託により実施。</p> <p>■今後の計画等：令和5年度中に候補法人として申請し、登録を目指す。</p>	①
美味しい！楽しい！大郷町発行事業	<p>■事業年度：令和3年8月～</p> <p>■事業概要：地域の活性化と交流人口増加を目的とし、大郷町のイベントや特産品、事業者等の情報を広く発信するため町内観光チラシを作成し、町内全世帯と公共施設等で配布している。年間5回程度発行し、町HP、常のモロSNSにも掲載。</p> <p>■取組状況：年間5回発行予定。（12月1日時点で計4回発行。）</p> <p>■取組状況：今後も年間5回程度発行し、町の観光情報周知と町内事業者や各種団体の事業支援、地域の活性化を図るため、情報の収集と発信に努める。</p>	②
大郷町観光PRキャラクター常モロ公式SNS	<p>■事業年度：令和元年6月～</p> <p>■事業概要：Instagram及びXを使い、大郷町内の観光情報や商品紹介、イベントへの出店情報、年中行事に合わせた町内の情報などを発信し、町内外へ本町のPRと事業周知を行う。</p> <p>■取組状況：200回以上の投稿を行った。（4月～12月上旬の実績）</p> <p>■取組状況： ・町内の観光情報等の収集を行い、老若男女問わず関心がもてる内容を工夫し、情報発信を継続する。 ・SNSの効果的な活用と、拡散する仕組みづくりを再検討する。</p>	③